

政策提言フォーマット

1 団体概要

団体名	所在地
五葉山イヌワシ研究会	〒026-0055 岩手県釜石市甲子町9-241-144
代表	
柴田 孝	
担当	連絡先 tel
柴田 孝	0193-27-3037
	fax
	0193-27-3037
	e-mail

団体の活動プロフィール

1) 発 足	平成10年10月
2) 研究対象等	天然記念物日本イヌワシの生態調査とその保護活動
3) 活動地域	岩手県北上高地五葉山周辺
4) 会員数	5名
5) 活動実績	新規のイヌワシ営巣地の発見(3ヶ所 何れも県に報告) 発見したイヌワシ営巣地域内に計画された三陸町風力発電設置に 反対しこれを断念させた。(関連スクラップを別添)

政策提言フォーマット

2 政策提言概要

<p>(1) テーマ</p> <p>国の天然記念物イヌワシの特別保護区の設定</p>
<p>(2) 政策対象分野</p> <p>自然保護政策</p>
<p>(3) 政策手段</p> <p>自然保護関連法令の制定（改正）</p>
<p>(4) 提言概要</p> <p>わが国に生息する国の天然記念物イヌワシ（環境省：絶滅危惧種）の高密度生息地は1県で全国の23%に相当する36ペアが確認されている岩手県でその大部分が北上山系に集中して生息（別添図参照）している。</p> <p>・今後1ペアで約30～50平方キロと言われる広大なテリトリーを必要とするイヌワシの生息地を国内で多数集約して他に確保することは困難と考えられる。</p> <p>・種の保存上必要とされる繁殖成功率40%が、近年全国で13%前後（巣立ち雛数20羽程度）に低下してきており、既に絶滅が始まっていると言って過言ではない。</p> <p>従ってこの危機的現状を改善すべく、法的な整備を行い北上山系を我が国のイヌワシの特別保護区とし生息環境及び繁殖率の回復と維持体制を作る必要がある。</p>
<p>(5) 政策の推進に当たっての検討事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 最適生息環境の整備とその保全 2) 採餌環境確保による私的財産の制限とその補償 3) 地域住民による保護監視体制の整備確立 4) 絶滅危惧種の保護強化に関する全国的な啓蒙の高揚